

設計業務委託内容書

1. 工事名称 令和5年度 奄美市斎場改修設計業務委託

2. 工事場所 奄美市名瀬有屋 地内

(1) 敷地面積 9538.56 m²

(2) 形状地質 平坦

3. 建築物の概要,概算工事費,工事概要

(1)建物概要

名称	建物構造, 階数	延面積	摘要
奄美市斎場	RC造 2階建	943.70 m ²	昭和60年建築

(2)

概算工事費
(消費税を除く)
262,000千円

設計対象工事

- ・建築工事
- ・電気設備工事
- ・機械設備工事
- ・仮設建築物設置工事

(3)工事概要

- ・外壁落下防止等改修工事、屋上防水改修工事、建具改修工事、内装改修工事、電気設備改修工事、給排水衛生設備改修工事、空調設備改修工事、仮設建築物設置工事

4. 委託する業務 (下記表中の委託欄○印のものとする。)

(1) 基本設計

業務内容	委託	図面名	縮尺	摘要
1 企画に関する協議調査				
2 基本設計図面の作成		仕様概要表		
		仕上表		
		面積表及び求積表		
		敷地案内図		
		配置図		
		平面図 (各階)		
		断面図		
		立面図 (各階)		
		矩計図 (主要部詳細)		
		電気給排水空調計画概要表		
	○	改修工事ローリング計画図		
3 透視図の作成		透視図		
4 基本構造設計				
5 設計説明書の作成				
6 工事概算書の作成	○			
7 計画工程表	○			

(2) 実施設計

業 務 内 容		委 託	図 面 名	縮 尺	摘 要
1	設計図面作成 建築	○	表紙・図面リスト・案内図		
		○	改修工事特記仕様書		
		○	配置図・求積図		
		○	内外部仕上げ表(改修前後)		
		○	1階平面図(改修前後)		
		○	2階平面図(改修前後)		
		○	屋根伏図		
		○	立面図		
		○	断面図(改修前後)		
		○	矩計図(改修前後)		
		○	天井伏図		
		○	建具配置図		
		○	建具表		
		○	展開図		
		○	平面詳細図(改修前後)		
		○	部分詳細図(改修前後)		
		○	各種詳細図(二次製品等雑詳細)		
		○	外構平面図		
		○	外構部分詳細図		
		○	仮設建築物平面図・立面図		
	電気設備	○	特記仕様書		
		○	配置図		
		○	凡例・姿図		
		○	1階幹線・動力設備平面図(改修前後)		
		○	1階電灯設備平面図(改修前後)		
		○	2階電灯設備平面図(改修前後)		
		○	1階弱電設備平面図(改修前後)		
		○	1階コンセント設備平面図(改修前後)		
		○	2階電灯・コンセント設備平面図(改修前)・(改修後)		
		○	仮設建築物電気設備図		
	給排水衛生設備	○	特記仕様書		
		○	配置図		
		○	凡例・機器表		
		○	1階給排水ガス設備平面図(改修前後)		
		○	2階給排水ガス設備平面図(改修前後)		
		○	平面詳細図(改修前後)(トイレ)		
		○	屋外給水配管図		
		○	受水槽平面図		
		○	受水槽設備図		

		<input type="radio"/>	仮設建築物給排水設備図		
	空調設備	<input type="radio"/>	特記仕様書		
		<input type="radio"/>	配置図		
		<input type="radio"/>	凡例・機器表		
		<input type="radio"/>	熱負荷・換気量計算書		
		<input type="radio"/>	1階空調・換気設備平面図(改修前後)		
		<input type="radio"/>	2階空調・換気設備平面図(改修前後)		
		<input type="radio"/>	仮設建築物空調・換気設備図		
2	構造・設備計算書		計算書		
3	仕様書作成	<input type="radio"/>	特記仕様書		
4	内訳明細書作成	<input type="radio"/>	内訳明細書		
		<input type="radio"/>	数量明細書		
5	その他	<input type="radio"/>	確認申請書		
		<input type="radio"/>	仮設建築物許可申請書		
		<input type="radio"/>	アスベスト含有分析調査		
			関係官庁諸届等		

5 . 製図方法

- (1) 用紙 図面の大きさは、420mm×297mm(A3版型)を標準とし、原図の紙質は洋紙とする。
- (2) 寸法 メートル法

6 . 設計は、建築基準法その他関係の法規及び敷地実測図、国土交通省建築改修工事標準仕様書、電気設備工事標準仕様書、機械設備工事標準仕様書に適合するものであること。

設計の内容は、高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律（通称バリアフリー新法）の「誘導基準・基礎基準」、及び鹿児島県福祉のまちづくり条例の「目標となる基準・整備基準」に適合すること。

（高齢者・身体障害者の利用を配慮した建築設計標準を参考とする。）

7 . 設計の実施にあたっては、係員の指示に従うこと。

8 . 設計図書の提出期限

令和6年8月末

9 . 設計の完了後に次の設計図書を提出すること。

①積算資料（内訳明細書、数量明細書、見積書、比較表、
設計単価根拠等の原稿） 1部

②営繕積算システムRIBC2内訳書データ

③A3縮小二つ折 建築： 3部， 電気：(建築に含む)， 機械：(建築に含む)
(部数は変更することもある。)

④CADデータ (JWWにて提出)

⑤工事工程表 1部

⑥アスベスト分析結果報告書 1部

10 . 数量積算書・単価見積書・設計内訳書の写しを3年間保存すること。